

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	運動学習支援教室スマイルパレット大分宗方（児童発達支援）		
○保護者評価実施期間	令和7年 1月 8日		令和7年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	12	(回答者数) 12
○従業者評価実施期間	令和7年 1月 8日		令和7年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数) 11
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 2月 28日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者会やパレットカフェを通じて、保護者と共通意識を持ち、支援ができています。	<ul style="list-style-type: none"> パレットカフェや保護者会、セミナー等の開催で、保護者同士で情報交換ができたり、職員と情報の共有ができていますのでより良い支援に繋げることができています。 普段はHUGの連絡帳アプリを活用し、リアルタイムに保護者と意思疎通や情報伝達ができています。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後、家族支援プログラムにも力を入れることを検討しています。
2	施設内はきれいに保たれており、バリアフリーとなっているので、子どもにも分かりやすく構造化された環境となっていると思います。	<ul style="list-style-type: none"> 外から見ても分かりやすい構造にしています。 	<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちが安全に過ごせるよう今後も子ども目線に立ち、環境整備に取り組んでいきます。
3	一番は安全に、子どもたちが楽しく通所できるよう心掛けています。	<ul style="list-style-type: none"> 小さなことでも何かあればすぐに連絡しています。 アプリの連絡機能による保護者へのお伝えと併せて、送迎時にも保護者に活動の様子をお伝えしています。 ビジョントレーニングを目的とした遊びを行ったり、土日や長期休暇は近隣の公園等で、普段できない活動を取り入れるようにしています。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後は、地域で他の子どもと活動する機会を取り入れるよう検討しています。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	クールダウンするための部屋が不足していると感じます。	<ul style="list-style-type: none"> 静養室が、相談室と兼用になっていることと、一部収納スペースとしても使われているので、クールダウンのスペースが十分に確保できていないと思われます。 	<ul style="list-style-type: none"> 部屋が不足している時はテントを利用する等工夫しています。今後は必要に応じて、パーティション等でクールダウンのスペースを確保できるようにしたいと思います。
2			
3			